

チームエッフェガーラ

2012 年 7 月 1 日

足立 誠 2012 年 もてぎカートレース第 3 戦

ツインリンクもてぎ

X30 クラス(参加 12 台)

北ショートコース

フレーム: birel エンジン: X30 メカニック: 佐々木哲也 エンジニア: 加藤 真

TT: 6 位、予選: 6 位⇒8 位、決勝: 8 位⇒8 位

X30 Challenge シリーズ: 3pt (累計 14pt)

【レース前日】

前回のレースで何故か前半 3 周目でベストラップとなる現象が分からぬままレース前日を迎えました。監督の何気ない一言ですべて解明しました。なな、なんとエアゲージがコンマ 27 も低く出る狂いが生じていたのです。また、前回レース後に、エンジンを購入してはじめて OH に出しましたが、リング固着していたなど。ってことで、反省しつつ、今回は久々に練習走行が快適に行えました。



【レース当日】

■公式練習: フィーリングは悪くなく、5-6 番手。

■TT: 全体的に一定のペースで走行。5 周目 6 コーナーでフロントタイヤをイン側縁石内側に少し落としてタイムロスしたミスが悔やまれる。一定ペースで走行できたが、結果 6 位。タイムが 3~6 位まで僅差で並んでいたのも、もうちょっとプッシュして 3 位で終えたかった。

■予選: アウト 3 列目からスタート。アウト側がイン側に比べ遅れたのと、自分の甘さ・ミスからスタートで 9 番手くらいまで落としてしまう。1 台パスしたものの、ペースは前に追いつくが追い越せないという膠着状態。8 位で終える。7 位で終えることができるはずだったが、もう一息が出ない。

■決勝: アウト 4 列目からスタート。またもやスタート失敗。欲から出た失敗。きちんと押さえるところを押さえていかなければいけない。スタートで 10 番手に下がるが、1 周目に 8 番手に上がる。7 番手が少し離れたので、なんとか追いつこうと頑張り、少しずつ追いつく。ラスト 2 周で追いつくが、またもや追い越せないという膠着状態で 8 位フィニッシュ。7 位で終えることができるはずだが、決勝でもう一息が出ない。決勝に向けて少しレッドを変更したが、元のままの方が良かった。ただ、走り出してから「そんなの関係ない」で頑張った。が、追いついても、追い越すまでペースが上げられなかった。

【レースを終えて】

佐々木君、加藤監督、チームの皆様今回もありがとうございました。

今回は、スタートと各セッションもう一息あれば、結果は違ったと思われます。

次回以降がんばります。今回、ウエイトを載せることができるほどダイエットが完了しました。今後は体力とのバランスを見ながらウエイト管理していきます。

最後に、久々に家族がサーキットに姿を見せました。お目当ては私ではなく、山本選手と塚越選手。山本選手とは会えなかったようですが塚越選手とはハイチーズ。

